

【令和8年度 防災・減災力向上セミナー】 災害発生時の市町村の対応 実施要領

- 1 研修の目的 行政職員として、災害時の初動対応から復旧・復興に至るまで、可能な限り迅速かつ円滑に対応することができるための実践力を養う。
- 2 対象 全職員
- 3 定員 48人 ※係長級以下の職員を推奨します
- 4 日程 令和8年6月19日(金)
- 5 会場 高知県自治会館 2階 こうち人づくり広域連合研修室
(高知市本町4丁目1-35)
- 6 持参物 職場でお使いの名札



カリキュラム		時間	講師
9:00	1 災害対策の基礎 ・危機管理(一般職員としての心構え) ・地域防災計画・BCP・受援計画 ・初動時の災害対策本部 (被災自治体の教訓を踏まえて) ・図上シミュレーション演習	6.0	一般財団法人 消防防災科学センター 黒田 洋司 【経歴】 北海道大学大学院環境科学研究科(修士課程)修了 宮崎県庁に6年間勤務 H3～(財)消防科学総合センター [(現)(一財)消防防災科学センター]入所 研究開発部長兼統括研究員等を歴任 R5.4月～審議役 【各種委員等】(抜粋) 内閣府「防災スペシャリスト養成研修 有明の丘研修」 防災研修コーディネーター(H27～R7) 【著書】(一部) 『災害危機管理論入門』(共著、弘文堂 2008) 『図上演習入門』(共著、内外出版 2011) 『災害情報学事典』(共著、朝倉書店 2016)
	2 避難所の運営 ・避難所HUG(演習)		
16:00	3 研修のまとめ		

担当より	<p>災害発生時、防災担当や明確な役割がある(例えば管理職や保健師等)職員ではない一般職員の皆さんは、防災マニュアルや避難所運営マニュアルは見たことがあるものの、自分に対応するという実感が少ないことと思います。住民や職員の命をどのように守り、すべての住民が安心して避難所生活を送ることのできるよう、日常の災害対策はもちろん、災害対策本部ではどんなことをしているのか、避難所運営はどうすればいいのか、職員としての対応について考えてみませんか？</p> <p>本研修では、実際に被災地に出向き災害対応や求められるニーズに数多く対応されてきた黒田氏を講師に迎え、災害時に円滑に対応できるよう自治体職員としての心構えについてご講義いただきます。</p>
------	--

こうち人づくり広域連合 担当：東

高知市本町4丁目1-35 高知県自治会館4階 TEL:088-873-0333 FAX:088-872-7716

E-mail: kouiki@kochi-hitozukuri.or.jp HP: http://www.kochi-hitozukuri.or.jp